

取り組み報告  
食育推進評価専門委員会

全国保育士会における  
食育の取り組みについて

社会福祉法人全国社会福祉協議会  
全国保育士会



# もくじ

	頁
全国保育士会について.....	3
全国保育士会における食育の取り組み.....	4
1.現在の取り組み.....	5
2.給食外部搬入に関する取り組み(自園調理の優位性の発信)(1).....	7
2.給食外部搬入に関する取り組み(自園調理の優位性の発信)(2).....	8
食育の「言語化」の取り組み.....	10
これまでの本会の成果物の等の紹介.....	12
会員園の食育の取り組みについて.....	13



# 全国保育士会について

## 成り立ち

- ◆ 1956（昭和31年）、「子どもたちの真の幸福を守るために保母は手をつなぎ、たちあがろう！」という呼びかけに賛同した人たちによって創設
  - 全社協保母会 → 全国保母会 → 全国保育士会 と名称変更
- ◆ 現在18万5千人余りを会員とし、わが国最大の保育士・保育教諭等の組織

## 全国保育士会の特徴

- ◆ 「全国保育士会倫理綱領」の理念をもとに、「子どもの育ちを支え、保護者の子育てを支え、子どもと子育てにやさしい社会をつくる」ことを目的に事業をすすめている。
- ◆ 専門職としての誇りと責任をもち、会員が一体となって保育の質および自らの専門性の向上をめざしている。
- ◆ 全国的ネットワークにより、幅広い視野をもって各種事業に取り組んでいる。

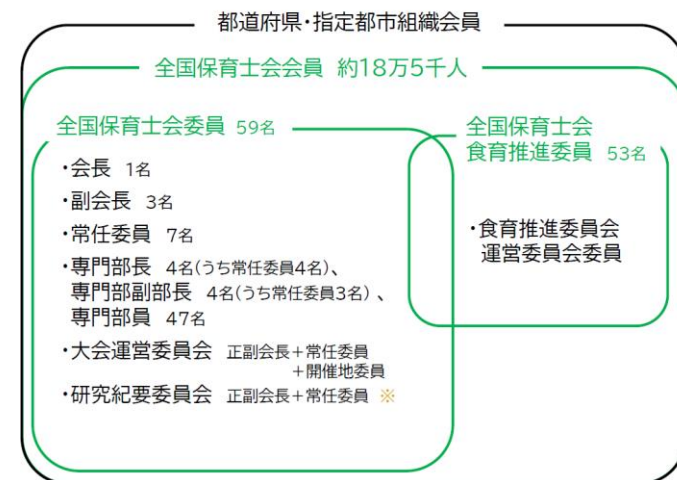
## 全国保育士会の組織

（会員）

- 全国保育士会は約18万5千人の会員で構成（令和6年3月時点）

（組織運営）

- 各都道府県・指定都市組織の代表者（委員）のなかから選出された、会長、副会長、常任委員が執行部となり、全国保育士会の取り組みを運営（事務局）
- 社会福祉法人全国社会福祉協議会に事務局を設置



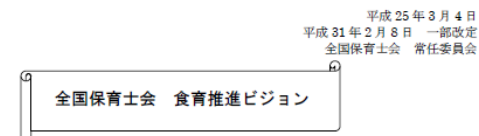
人数は令和6年3月31日時点、※は外部の学識者も参画



# 全国保育士会における食育の取り組み

## 全国保育士会の食育の歴史

- 保育所給食のさらなる充実発展をめざし、昭和53年に、本会のなかに食事担当者の研究組織を発足し、研修会を開始。
- 平成9年に、総務部のなかに「給食研究委員会」を位置づけ、研修会の開催や調査研究活動などの取り組みを拡充。
- 平成20年に改正された「保育所保育指針」で「食育の推進」が明記されたことなどから、名称を「食育推進委員会」に変更。
- 平成24年度には、より充実した食育の推進のために「全国保育士会食育推進ビジョン」を策定し、現在、その普及、推進に取り組んでいる。



### 【前文】

「食育」は、身近な大人や他の子どもたちとの関わりの中で食事をおいしく楽しく食べることを通じて、子どもたちが生涯にわたって健康でいきいきとした生活を送る基礎となる「食を営む力」を育むことを目的としています。

全国保育士会では、全国保育士会倫理綱領と保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領のつとめ、会員が中心となり、保育に携わる全ての職員が「食育」に関する共通理解のもと一体的に推進するための指針として、ここに「全国保育士会 食育推進ビジョン」を策定し、さらなる「食育」をすすめます。

1. 保育実践と一体となった食育の推進に取り組みます。  
食育は子どもたちの成長・発達を育むなかで必要不可欠なものであり、保育所や認定こども園等における日々の生活の中で保育と一体的に取り組みます。
2. 子どもの育ちを保障する食事の提供体制・環境を堅持した食育を推進していきます。  
子どもたちにとって身近な存在である職員が、一人ひとりの状態に合わせた食事を提供し、子どもたちが作り手の顔を思い浮かべながら、おいしく楽しく食べることができる環境を守ります。また、子どもたちの食への関心が高まるよう、五感を通じて食とふれ合える機会をもてるよう努めます。
3. 食育の推進は家庭との協働によりすすめます。  
子どもたちの生活や食事に関する情報を家庭と共有し、相談に応じるなど望ましい食生活について共に考え、家庭における食育を支援します。
4. 施設全体で連携し、食育の推進に取り組みます。  
保育に携わる全ての職員が、保育所や認定こども園等で行う食育について共通の理解をもち、年齢に合わせた計画の目標を共有し、互いの専門性を活かしながら連携・協力して取り組みます。
5. 地域の子育て家庭への理解をすすめ、関係機関と連携・協力をして食育の推進に取り組みます。  
在宅の子育て家庭の乳幼児の食に関する相談に応じるなど、専門性を活かした助言や支援を行います。また、地域の保健医療機関等と必要な情報を共有し、地域全体で連携して食育に取り組みます。

## 全国保育士会食育推進ビジョン



# 全国保育士会における食育の取り組み

## 1. 現在の取り組み

### ① 食育の考え方

- 乳幼児期の食事は心身の発育・発達や豊かな人間性の形成などに不可欠なものであることから、全国保育士会では、食育は保育の一環であり、保育所・認定こども園等で行われている毎日の保育のすべてが食育につながるものと考え、さまざまな取り組みを行っている。

### ② 食育推進委員会および食育推進委員会運営委員会の運営

- 推進委員会…子どもたちの健やかな心と身体の育ちのため、保育における食育の意義や本会の取り組みを受け、各地域・現場の取り組みを一層推進していく（各都道府県・指定都市より1名を委嘱）。
- 運営委員会…食育の推進に関する検討や、食育推進研修会の企画および運営を行う（推進委員よりブロックごとに代表者各1名を選出）。



# 全国保育士会における食育の取り組み

## 1. 現在の取り組み

### ③ 食育推進研修会の運営

- 目的: 昨今の子どもの食育をとりまく課題について共有をはかり、子どもの状態にそった食育のあり方や、食育計画をもとにした食育実践について理解を深める
- 参加者属性: 食育に携わる方（保育士・保育教諭、調理員、栄養士、看護師等）

### ④ 食育推進評価専門委員会への参画

- 農林水産省主催の食育推進評価専門委員会（「食育推進基本計画」の実施を推進するとともに、食育の推進状況について評価等を行う）に、平成30年度から本会委員が参画している。
- とりわけ、乳幼児期からの食育の重要性について意見出しを行っている。

令和6年度  
食育推進  
研修会 開催要項

令和6年  
7月25日(木)~26日(金)  
(アーカイブ配信)  
8月19日(月)10:00~9月2日(月)17:30

開催方法・定員 ※下記についていずれからお選びください。

1 対面形式の会場参加(定員150名)  
会場: ホテルグリーンタワー幕張  
4階「ロイヤルグレース」  
〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-10-3  
※アーカイブ配信視聴可能

2 オンラインを使用した  
アーカイブ配信(定員なし)

対象  
食育に携わる方  
(保育士・保育教諭、調理員、栄養士、看護師等)  
全国保育士会食育推進委員

参加費  
対面形式の会場参加: 10,000円  
※アーカイブ配信視聴可能。  
アーカイブ配信視聴のみの参加: 15,000円  
※お一人あたり、参加費ごとの登録が必要になります。

主催: 社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会 / 全国食育協議会  
実施主体: 全国保育士会(食育推進委員会運営委員会)

## 令和6年度食育推進研修会 開催要項

日時: 令和6年7月25日(木)~26日(金)

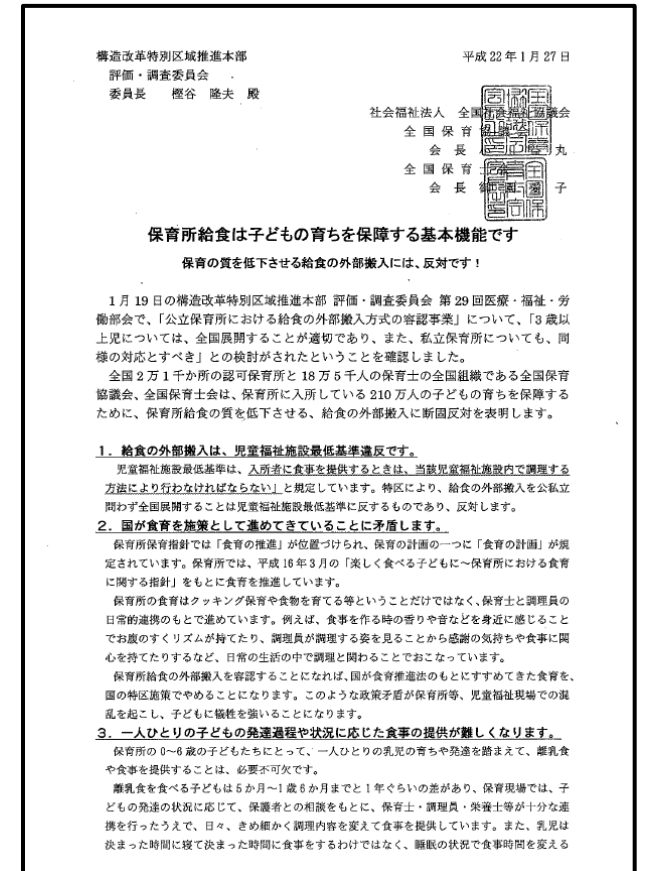
会場: ホテルグリーンタワー幕張



# 全国保育士会における食育の取り組み

## 2.給食外部搬入に関する取り組み(自園調理の優位性の発信)(1)

- 全国保育士会では、「子ども一人ひとりの発達や健康状態等に合った食事を提供できる」「食育活動を促進できる」等の点から、自園調理の優位性を主張している。
- 平成10年に、すべての保育所における調理の業務委託が可能になって以降、段階的に規制が緩和されており、現在、特区において容認されている公立保育所における3歳未満児への給食外部搬入の全国展開が検討されている。
- しかし、食は、子どもの生命の維持、発育には欠かせないものであり、心身の成長に大きくつながっている。子どもへの食事提供の意義をふまえれば、保育所、認定こども園の調理業務が、利便性や効率性、経済的優位性などと引き換えに、子どもたちの適切な成長・発達を妨げるような制度改定は想定できないと考える。
- そのため、全国保育士会は、外部搬入断固反対の姿勢を示し続けるとともに、自園調理の優位性を発信する取り組みを行ってきた。



平成21年度

全国保育士会、全国保育協議会による要望

「保育所給食は子どもの育ちを保障する基本機能です」

保育の質を低下させる給食の外部搬入には、反対です。



# 全国保育士会における食育の取り組み

## 2.給食外部搬入に関する取り組み(自園調理の優位性の発信)(2)

- その結果、平成30年3月22日開催の構造改革特区評価・調査委員会において、外部搬入による食事提供のリスク低減等を含む各種弊害の解消や「子育て安心プラン」の推進状況も踏まえ、2021年度までにあらためて評価を行うこととされた。(2024年8月現在、評価はなされていない。)
- 令和元年度の「子ども・子育て会議(第44回)」(8月9日)において、「新制度施行後5年の見直しに係る検討について」の論点のひとつとして、「民間保育所等における0～2歳児の給食の外部搬入規制緩和の要否」が提示されたことを受け、全保協とともに(委員として参画している全保協森田信司副会長より)断固反対の意見表明を行った。
- こうした本会の主張が認められ、令和元年12月10日に公表された「子ども・子育て支援新制度施行後5年の見直しに係る対応方針について」では、「給食の外部搬入の更なる拡大については、質の観点からの懸念も示されているため、現時点においては方針を決定するのは時期尚早であり、見直しを行わないこととすべきである」とされた。



食べることは生きること





# 食育の「言語化」の取り組み

## 食育の「言語化」の取り組み ～「言語化」と発信による周知と理解促進）～

- 令和元年に特別委員会を設置し、保育所で取り組む食育について、**具体的な実践に照らして「言語化」**することで、保育士をはじめとする保育関係者はもとより、保護者、地域の関係者に、食育の重要性を理解してもらうとともに、保育所が取り組む食育を発信することとした。
- 成果物として、『**子どもの育ちを支える食～保育所等における「食育」の言語化～**』を作成した。
- 『子どもの育ちを支える食～保育所等における「食育」の言語化～』をベースとしたパンフレットおよび動画を作成。（次スライド）



子どもの育ちを支える食  
～保育所等における「食育」の言語化～



# 食育の「言語化」の取り組み



毎日の食事を中心とした食育の推進  
~保育のなかの食育~



毎日の食事で育つ子どもたち  
~園と家庭がつながる食育~

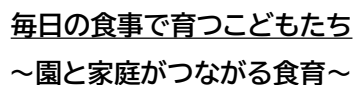


毎日の食事が子どもを育てる  
~地域でつながる食育~

~ここでご紹介しているパンフレット等は、全国保育士会ホームページで全文をご確認いただけます~



全国保育士会



## 11

# これまでの本会の成果物の等の紹介

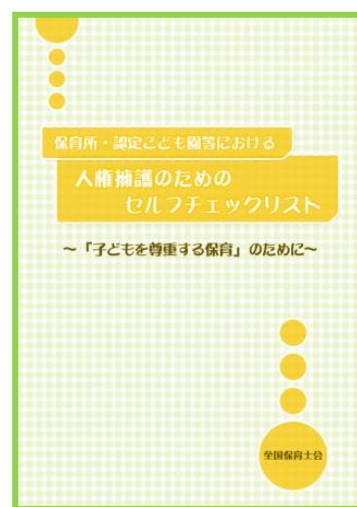
※全国保育士会HPよりダウンロードが可能



養護と教育が一体となった保育とは



「子どもへの性暴力防止」の視点から考える保育の専門性



保育所・認定こども園等における  
人権擁護のためのセルフチェックリスト



保育士・保育教諭として、  
子どもの貧困問題を考える



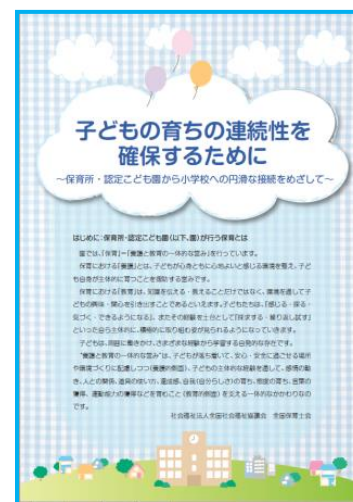
保育を高める実践研究の手引き



医療的ケアを必要とする子どもの  
保育実践事例集



これって虐待？  
～子どもの笑顔を守るために～



子どもの育ちの連続性を確保するために  
～保育所・認定こども園から小学校への円滑な接続をめざして～

## 会員園の食育の取り組み





## 会員園の食育の取り組み

### ●今里こども園の取り組みについて

資料1:梅干しをつくったよ！～梅干しのつくりかたと梅干しを使ったレシピ紹介～

資料2:令和4年度「梅干しを作ろう」～クッキング計画～

資料3:クッキング計画「梅干しを使ったふりかけづくり」

資料4:麻婆大根のつくりかた

### ●丸亀市立岡田保育所

資料5:食育研究発表「もったいない0」～だいじだいの思いを繋いで～

### ●坂出市立南部保育所

資料5:また 食べたい 食べるってたのしいね～おなかとこころの満足を～

